

健康づくり実践企業取り組み報告



健康づくり実践企業とは、社員の健康づくりを積極的に行い、津市第3次健康づくり計画の取り組みを進めている企業です。今回は、東進産業で行われている健康づくりのための取り組みについて、安全・品質管理室の吉田さんにインタビューしました。



Q 健康づくりに対する考えを教えてください！

A 業務は安全に取り組む必要がありますが、そのためには健康が大切です。社員の健康を守るため、日々健康づくりに関する情報を発信しています。

Q どのような方法で情報発信されていますか？

A 主な情報発信の場は夕礼と安全大会です。夕礼では離れた場所で働いている社員もリモートで参加できるので、多くの社員へ発信することができます。この時期は毎日朝食を食べるこ

と、特にみそ汁を飲むことを推進しています。朝食を食べることで、必要な塩分と水分の補給ができ、熱中症予防につながると思っています。

Q 取り組みを進めて社員の反応はいかがですか？

A 健康づくりへの意識が高まり、去年の現場の事故発生件数は0件でした。今後も健康づくりのための取り組みを続けていきたいと思っています。

大量に汗をかいた時は塩分補給も大切ですね！



9月10日は世界自殺予防デー 9月10日～16日は自殺予防週間です

長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、大きく変わった生活様式。この状況がいつまで続くか分からない不安や恐怖。これらをストレスに感じている人も多いのではないのでしょうか。

周りの人が気付かないうちに、一人で大きな悩みを抱え、精神的に追い詰められてしまうこともあります。「死にたい」と悩んでいる人は、「生きたい」という本心との間で感情が揺れており、言葉や行動の変化(食欲不振、不眠、体調不良、感情の不安定さなど)となって自殺の危険性を示す何らかのサインを出していることが多くあります。

周りの人は、その「いつもと違う様子」に気付いたら、見逃さず、声をかけましょう。



あなたにもできる自殺予防のための行動

【気づき】 「眠れていますか？」 「元気がないけど大丈夫？」 など、自分にできる声かけをしましょう。

【傾聴】 気持ちを否定したり、話題をそらしたりせず、相手を大切に思う自分の気持ちを伝えましょう。

【つなぎ】 こころの病気や社会・経済的な問題等を抱えているようであれば、専門家への相談につなげましょう。

【見守り】 あせらずに優しく寄り添いながら見守りましょう。

話をすること、言葉にすることは解決の第一歩です。
24時間対応で、誰でも利用できる窓口があります。
よりそいホットライン ☎0120-279-338

その他、相談先はこちら
(津市ホームページ「こころのSOS」)



子宮頸がん予防ワクチンを自費で接種した人へ費用助成を行います

子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)の積極的勧奨(予診票等の個別通知)の差し控えにより、定期接種の対象年齢を過ぎて自費で接種した人へ接種費用の助成(償還払い)を行います。必要書類や申請方法など詳しくは津市ホームページをご覧ください。

対象 平成9年4月2日～平成17年4月1日の間に生まれた女性のうち、定期接種の対象年齢

(小学校6年～高校1年相当)を過ぎて、令和4年3月末までにHPVワクチンを自費で受けた人
※令和4年4月1日時点で津市に住民登録のある人が対象

対象ワクチン サーバリックス(2価ワクチン)、ガーダシル(4価ワクチン)またはシルガード9(9価ワクチン)



HP 津市 HPVワクチン 償還払い